

誓約書

私は、(社)日本トライアスロン連合(以下、主催者)主催の「2002年JTUアジア選手権代表者兼強化指定選手合宿(開催日:2002年8月12~8月22日)(以下、合宿と略す)」への参加にあたり、下記のことを誓います。

<規則の順守義務と自己管理責任>

1. 私は、合宿が一般公道・施設を利用して行われるため、一般交通法規などはもとよりキャンプ主催者が設けたすべての規約・規則・指示を順守し、私個人の責任において安全管理・健康管理に十分な注意をはらい合宿に参加し、万一、体調などに異常が生じた場合はすみやかに運動を中止することを誓います。

<運動特性の理解と参加適性>

2. 私は、トライアスロンあるいはこれに関連するスポーツ経験が十分あり、合宿が変化の激しい環境のなかで行われる複合運動であり、選手の体調は急激に変化する特性があることを認識しております。また、合宿会場は、不安定な要素の多い野外あるいは施設などの広い範囲に特設されるため、緊急時の救護あるいは対応に支障をきたす可能性が高いことを良く理解しております。現在、私の健康状態は良好であり合宿の参加に何ら問題を生じることは予想されません。

さらに私は、合宿開催日より1年以内(2001年8月12日から2002年8月11日以前)の医師の健康診断の結果(下記に医療機関名、担当医師名、診断年月日を明記)健康であることが確認されています。

また、アレルギー体質、過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由などにより、合宿医療班が緊急医療のために知っておいてほしいことがある場合は、事前に合宿主催者に書面で申告いたします。なお、合宿主催者からの要請があれば、健康診断書・負荷心電図証明書などを提出いたします。

<運動の中止勧告順守と応急処置>

3. 私は、合宿主催者により運動続行に支障があると判断された場合、合宿主催者の運動中止勧告を受け入れます。また、合宿開催中に私が負傷したり、事故に遭遇し、あるいは発病した場合には、医師および主催者が私に対し応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法および結果に対しても異議をとなえません。

<負傷・死亡事故の免責>

4. 私は、合宿および付帯行事の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においても、その原因のいかんを問わず、合宿に係わるすべての関係者に対する責任の一切を免除いたします。また、私に対する補償は合宿に掛けられた傷害保険の範囲内であることを確認承いたします。

従って、私はここに、私自身、私の遺言執行人、管財人、相続人、近親者などのいずれから、私が被った一切の損害について賠償請求、訴訟の提起およびそれらのための弁護士費用などの支払請求を行わないことを誓います。

< 不可抗力事項の免責 >

5 . 私は、気象状況の悪化および運動環境の不良など合宿主催者の責に帰すべからざる事由により、合宿が中止になった場合、または運動内容に変更があった場合、さらには運動用具の紛失・破損などにより合宿参加に支障が生じた場合においても、合宿主催者に対してその責任を追求しないこと並びに合宿への参加のために要した諸経費（参加費を含む）の支払請求を一切行わないことを誓います。

< 肖像権などの広報使用と商業的利用 >

6 . 私は、私の肖像・氏名・住所・年齢・運動歴などが、合宿に関連する広報物全般および報道・情報メディアにおいて使用されることを了承し、これらに付随して合宿主催者・管轄競技団体が制作する印刷物・ビデオ・情報メディアなどによる商業的利用を承諾いたします。

< 親族の参加承諾と専属管轄権 >

7 . 私は、私の家族・親族または保護者が、本誓約書にもとづく合宿の内容を理解し承し、私の合宿参加を承諾していることを誓います。また、本誓約書の解釈に疑義が生じた場合、合宿にかかわる規則に従い解決することを確認いたします。万一、合宿に関する争いが生じた場合、その第一審の専属管轄権は、東京地方裁判所とし、準拠法は日本法とすることに同意いたします。

合宿主催者 御中

私は、合宿への応募用書類のすべての記載事項が真実かつ正確であることを誓います。また、私および私の保護者（未成年の場合）は、合宿の誓約書および合宿用傷害保険を含む合宿の内容を良く理解し承諾したことを誓い、下記に必要事項を明記し署名します。

医療機関名：

担当医師名：

診断日：

年 月 日

* 未成年者は、保護者の承諾を示す署名捺印が必要です。

参加者自筆署名捺印

保護者自筆署名捺印

(印)

(印)

2002年 月 日

2002年 月 日
